

広島県神石高原町 島根県雲南市 を視察研修

津野町議会総務常任委員会と産業建設常任委員会は、去る1月23日から25日まで合同で視察研修を実施しました。



総務常任委員会

委員長 川上 智子

○広島県神石高原町

全国でも大胆かつ繊細に先進的な取り組みを行っている神石高原町において定住対策等について視察研修を行った。

1、町の概要

- ①平成16年11月5日に郡内3町1村が合併
- ②面積381・1km²(広島県の20分の1を保有)、山林81%、耕作地4%、その他14%
- ③標高400m〜500m
- ④経済圏 福山市
- ⑤特産品 トマト、ブドウ、こんにゃく、神石産ひろしま牛
- ⑥人口・世帯数
(平成25年12月1日現在)
人口 1万234人
世帯数 4千136戸
高齢化率 43・7%

2、定住対策

・次世代型の自然団地「星の里いせき」の造成、分譲3年で販売目標を達

- ・成平成25年度9区画新設
- ・新築住宅にかかる固定資産税負担額の2分の1を5年間助成する。
- ・町内建築業者による施工、町内製材業者による製材に対し、最高100万円を助成する。
- ・建築材料として町有林の木材を無償提供する。
- ・小学校1年へ入学する児童の保護者へ入学祝金を交付する。(第一子10万円、第二子20万円、第三子以降30万円)
- ・新婚定住祝金(新婚の夫婦に「こうげん通貨」3万円相当を支給する)
- ・空き家情報バンク(売りたい、貸したい人の空き家・空き地の情報収集と神石高原町へ住みたい・家を借りたい人への情報提供)
- ・エコ化設備に対し、町独自の助成をする。

らかな地形と景観は可能な限りそのままに、道路も緩やかなラインを描くように造成された。区画は平均165坪、最大で505坪もあり、バリエーションに富み、ひとつとして同じものはない。坪単価は、平均2万1千円。上下水道を完備し、CATVや光インターネットも完備されている。

○研修を終えて

平成22年7月ブライダルセンターを創設。自治体が未婚の男女を対象に、出会いの場の提供や個別の結婚相談に応じるなどの婚活支援を総合的に実施することで結婚へ導き町への定住促進を図る等、婚活を支援。また、新婚定住祝金、仲人さんへの奨励金として地域振興券「こうげん通貨」の商品券を支給し地域の活性化にも繋げる支援が行われていた。

※「星の里いせき」国道182号線沿いのこんもりとした丘陵地約3.9ha。72区画以前牧草地だった、なだ

空き家情報バンク事業開始から7年目。多い時には月数十件の問い合わせがあるという。それぞれ自治体の積極的な介入が印象的